



まちさ〜ち

- ◆人口:7,101人 ※平成26年9月末時点の統計値
- ◆面積:約0.45km²
- ◆主な施設:淀川区民センター、野中南公園



▲今日も美味しくいただきました。ご馳走様でした!!



▲のなか塾の開講式



▲お芋に新聞紙とアルミホイルを巻いて準備OK!

まちの特徴

野中地域は淀川区のほぼ中央に位置し、区民センター、十三市民病院などの施設があります。以前は比較的工場が多く建っていましたが、最近ではマンション、戸建住宅が増えてきました。

野中地域高齢者食事サービス

月に2回ボランティアさんによる手作り料理を提供しています。旬の食材や季節感あふれる献立を工夫しており、心のこもったお料理はいつも好評です。毎月第1、第3月曜日に実施しています。

企業と地域で見守り活動

民生委員が面接して、見守りが必要と思われる75歳以上の独居高齢者宅

を、毎週1回ヤクルト配達員が訪問し、状況を地域民生委員まで報告するシステムです。地域と企業が契約・連携した取り組みとして注目されています。

のなか塾(生涯学習ルーム事業)

子どもが大人とつながり、生き生きと育つことで皆が元気になるよとの想いから、月に1回、野中小学校で音楽や物作り、料理作りなど、ワクワクする体験をしています。すでに4年目を迎えるこの活動は、春に塾生を募集し、現在登録している子どもが50名ほど。地域のボランティアの方、いきいきの先生方が指導しています。

焼き芋大会

子ども会、青少年指導委員会など若い世代を中心に実施。参加した子ども達は、お芋が焼けるまで公園のゴミを全員

で拾い、その後、昔遊びを体験します。子どもも大人も一緒にアツアツのお芋をいただきながら交流を深める、野中地域の名物イベントです。今年は2月14日に実施予定。事前に申し込みが必要です。

【野中地域活動協議会】

事務所:野中福祉会館
住所:淀川区野中南 1-12-13
☎6300-1414



脇 隆司 会長から

「すきやねん野中」を合言葉に子どもから高齢者まで、いきいきと元気に暮らせる地域作りをめざしています。これまでに培った野中しかできない事業を充実させ、みんなで「笑顔が輝く」地域を作りたいと思っています。

スピード

チャレンジ

それいけ、まさふみ!

淀川区長 榊 正文

よどマガ!に、吉村新市長が登場!!

区民の皆さま、あけましておめでとうございます。新年号の「よどマガ!」は、吉村新市長が登場いただきました。よどマガ!編集部は市長選直後に単独インタビューを敢行。24区の広報誌の中で1~3面までぶち抜き掲載は、淀川区だけです。編集部の向こう見ず(?)な活躍にこれからもご期待ください。

残る3か月、全力で走り切ります!!

私の区長任期もあと3か月となりました。普通はもう仕事をまとめに入る時期なのですが、そうはいきません。就任当初の初志貫徹、最後の1日まで手を抜かず課題にチャレンジを続け、区民の皆さまのために働きたいと思います。

淀川区の懸案は多いですが、今後の世の中を支える子育て世帯の支援は重要項目です。平成30年4月には保育待機

児童ゼロ、入所保留児童ゼロが大阪市の目標(淀川区の待機・保留児童は昨年10月現在でそれぞれ63人、365人)ですが、今のままでは「必要な場所」に「必要な施設」の整備がおぼつかない状況です。淀川区としては目標を必ず達成すべく、区民のニーズをふまえ、こども青少年局と策を練り、保育施設の整備をしっかりと進めていきたいと考えています。

もうひとつは、淀川「新」図書館の整備です。これは2年前から区民の皆さまに広報し、区民の皆さまとともに検討を進めて参りました。財源の問題がありカンタンではありませんが、吉村市長のマニフェストにも「新しい地域図書館」の言及がありますので、今後も実現に向け尽力していきます。

これらのことは、3月末では終わらない仕事ですが、しっかりと方向付けをします。もちろん新市長による新しい市政方針と方向が合っていないといけません。今後の新しい淀川区将来ビジョンに反映されるよう準備したいと思います。